

長野県議会議員選挙候補者アンケート結果（北安曇郡）

		北安曇郡
		内山 重喜
問1	地域医療ビジョンは地域の実情に応じて医療機関及び住民の声を反映させることについて	<p><b>賛成</b></p> <p>地域医療は常に実情に合ったものでなくてはならない。当然財政面でも考慮は必要であるが、中山間地域等の多い長野県ではなおさらだと思う。</p>
問2	都道府県ごとに医療費支出目標を定め、医療費適正化を図ることについて	<p><b>賛成</b></p> <p>当然財政議論の中で医療費が効率良く支出されることが望ましい。何よりも健康寿命を延ばす事が大事だと思う。</p>
問3	市町村国保を都道府県単位化することについて	<p><b>賛成</b></p> <p>都道府県単位することが医療費抑制を単に競わせるとは思わない。それは現在の市町村単位でも同じ事だと思う。効率良く運営し住民の負担が少なくなることが望ましい。</p>
問4 (1)	乳幼児等医療費を窓口無料（現物給付）とすることについて	<p><b>賛成</b></p> <p>親の経済力の問題は、違った意味で問題である。いづれにしても戻ってくるのであれば、窓口無料が望ましい。受益者のわずらわしさを解消もできる。</p>
問4 (2)	福祉医療費助成制度で1レセプトあたり500円の負担金を廃止することについて	<p><b>その他</b></p> <p>受益者が必要以上にいくつもの医者にかかる事ないように、一定の歯止めは必要と思うが、大多数は必要で医者に係るのが普通であるので、見直す時期に来ていると思う。</p>
問5	任意の予防接種費用を県が助成することについて	<p><b>その他</b></p> <p>それぞれの予防接種の必要性は認めるが、財政的な問題や、国の方針等による事などにより、難しい問題である。風疹等過去に未接種世代がある等の考慮する事例があるならば検討する事もあり得る。</p>
問6 (1)	地域包括ケアシステムは市町村格差に配慮し、国や県の支援により公的サービスを中心とすることについて	<p><b>その他</b></p> <p>地域包括ケアシステムは理想上では好ましい事だと思う。中山間地と都市部との格差は人のつながりと言う面でもとらえれば中山間地の方が上だと思う。しかしマンパワーに限りがあるのも事実である。より良い方向になるよう検討が必要である。</p>
問6 (2)	要支援者を介護給付から市町村の総合事業へ移行することについて	<p><b>反対</b></p> <p>要介護状態となるおそれのある人を少しでも支援をする事で、要介護になる人を減らす事が必要である。</p>
問7 (1)	地域創生の推進として重視すべき課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域をよく知る事で、外に向けて発信できる。長野県はアルプスを抱える優良な観光地！国内外へ発信し受け入れ体制を整える。</li> <li>・移住したい県のランキングに常に上位に入る長野県。希望者をいかに呼び込めるか”ひと”とのつながりを大切に都市に向けてアピールする。</li> <li>・山の日に向けた産業、農村体験等長野県の良さを体験出来る産業の創出。</li> </ul>
問7 (2)	子どもの貧困対策として重視すべきこと	<p>原因の究明は欠かせない。親がなぜ貧困になったか！容易な離婚や親としての自覚のなさ等保護者の教育が必要。又、病気や家庭の事情によるものは何らかの対策は必要である。必要な親には必要な対策がなされる事が大事である。</p>
問8	長野県の医療、介護、福祉政策に関する自由意見	<p>地域医療は常に医師不足に悩んでいる。特に大北地域では産科医療は深刻な問題です。子供を産む場所がない！いよいよここまで来たか！長野県全体の問題としてとらえ、長期ビジョンに立って医師確保を考えなければならぬ。産科医に対する様々な医療問題も、国で支えていかなければならぬ。人口が減少する日本の根底に流れる問題である。何よりも早く対策をとらなければならない。</p>